

南区健康大麦プロジェクト

田園資源 × 福祉 × 保健・医療

特定非営利活動法人 ゆうーわ

(南区健康大麦プロジェクトメンバー)

<取り組みの概要>

- ◆ 南区内の農業者が栽培した大麦を同じ南区内の同法人が買い上げ、障がいのある方と一緒に、精麦したり、製粉しシフォンケーキやパンなどに加工・販売を行うことで、障がい者の雇用の安定供給を図っている。
- ◆ 南区内の農業者等からの大麦の精麦依頼に対応。大麦の利用拡大に貢献。

<取り組みの効果>

- ◆ 加工・販売工程に障がい者に携わってもらうことで、障がい者の雇用機会創出と工賃増加が図られた。
- ◆ 同法人が事業を開始するまでは、南区では大麦の精麦をトン単位で行う業者しかいなかったが、同法人が精麦・製粉を請け負うことで、少量でも対応できるようになり、南区内の大麦栽培拡大に寄与できた。
- ◆ 近年注目が集まっている「大麦」の精麦を請け負うことで、高い収益性の確保に繋がっている。
- ◆ 健康に良いとされる機能性成分「大麦β-グルカン」を含んだ自社商品が『新潟市健幸づくり応援食品』に認定された。

<特定非営利活動法人 ゆうーわ> 就労継続支援B型

- ◆ 概要 : 新潟市南区を拠点に、ケーキやパンなどの製造・販売や、玉ねぎ・枝豆などの農作業等行う障がい者支援施設。「自分らしく、たのしく」を法人理念に掲げ、地域社会の福祉増進に寄与することを目的に活動しています。
- ◆ ホームページ : <https://youwa.theshop.jp/>

<南区健康大麦プロジェクトメンバー>

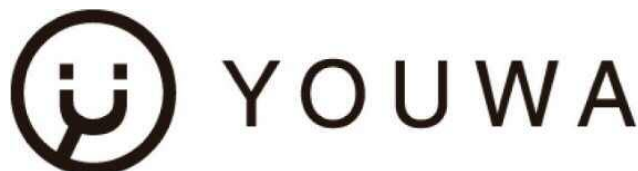
- ・ゆうーわ : 精麦・製粉・販売
- ・(有)戸頭農場 : 栽培・収穫
- ・新潟市南区役所 : プロジェクトコーディネート

<取り組みに至った経緯>

- ◆ 南区では、水田転作作物として大豆生産が行われてきたが、近年の天候不順により生産性安定が課題となっていた。そこで機能性成分を豊富に含んだ新品種の大麦「ゆきみ六条大麦」「はねうまもち」の生産・加工・販売を地域農業活性化の活性化へ繋げることを考えた。
- ◆ 併せて、利用者の工賃アップも期待された。

<取り組む際に生じた課題と対応方法>

- ◆ 大麦パンの開発時、初めてのパンの製造に利用者・職員ともに失敗の連続。試作品づくりを何度も繰り返した。発酵や焼き時間の調整も「おいしいパンが作りたい」とみんなで取り組み、乗り越えた。



<今後の展望>

- ◆ 更なる工賃アップを目指していきたい。

<活用した支援施策>

- ◆ 新潟市健幸づくり応援食品認定制度

